

Presented by Golden Complex



近未来

バッドエンド

R-18  
for adults





無い!!  
無いよ!!

…もしかしたら

『ストーカー』

わたしなんか  
ストーカーさん  
なんて…

物好きすぎだよ  
趣味悪いよ

かも…  
しれませんわね…

なんであなた  
そんなに自己評価  
低いんですの…





はあ……いいですか？  
あなただってもう立派な  
スクールアイドルです

もう少し自覚を  
お持ちなさい

何かあってから  
では遅いのです



そうですね  
これから登下校は  
私と一緒に――

だ  
大丈夫だよ！

おねえちや  
卒業式の準備とか  
生徒会の引継ぎも  
あって忙しいのに……

花丸ちゃんと  
善子ちゃんに  
お願いするよ

ちよっ！ルビィ  
待ちなさい……

ありがとね  
おねえちや！



ルビィ…



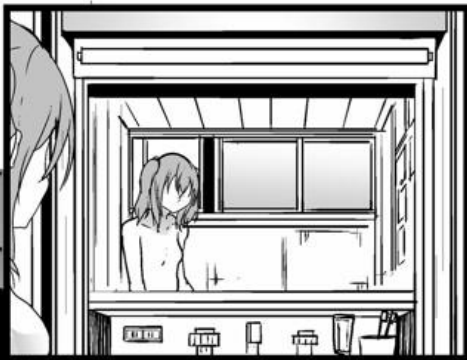
もうおねえちゃんに  
甘えないって  
決めてたのに

このままじゃ  
辛くなるだけ

おねえちゃんの  
卒業までの残り  
一月…



何やってるん  
だろう私…







腰抜けちゃって

脚も…  
力入らない



やだよ…  
おねえちや  
助けて



ダメ…  
怖くて大きな声出ない







良かった



え……？



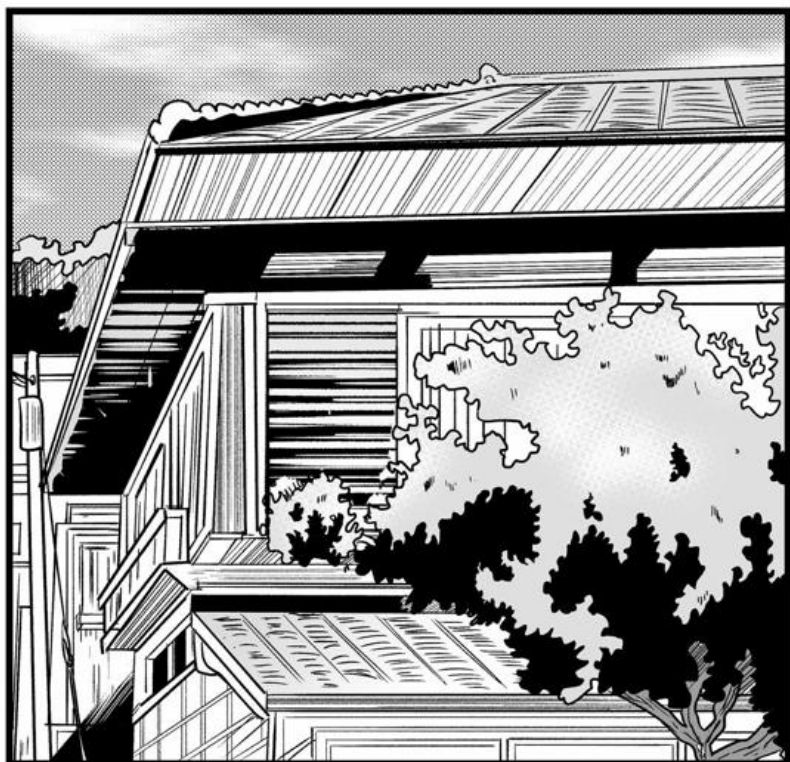
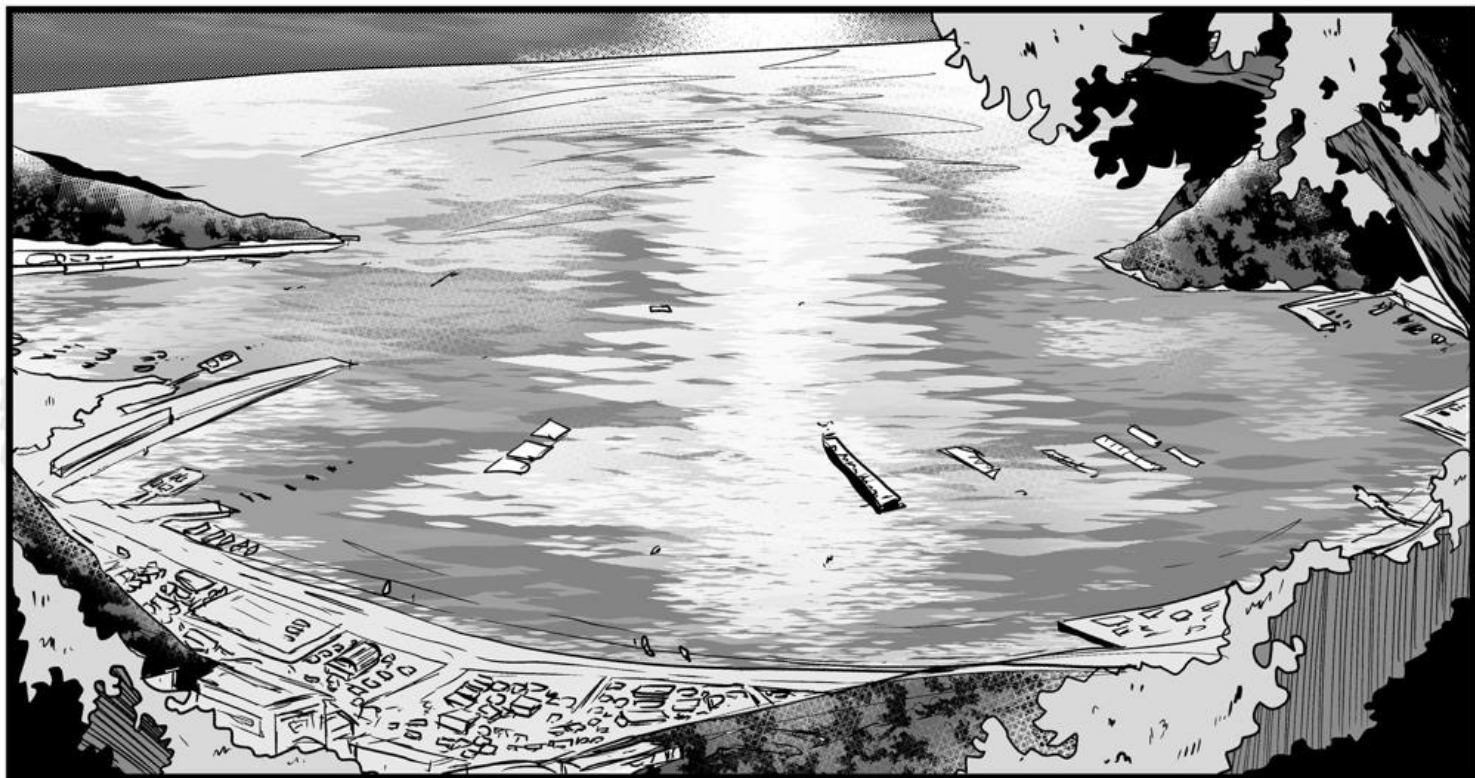
気のせい？

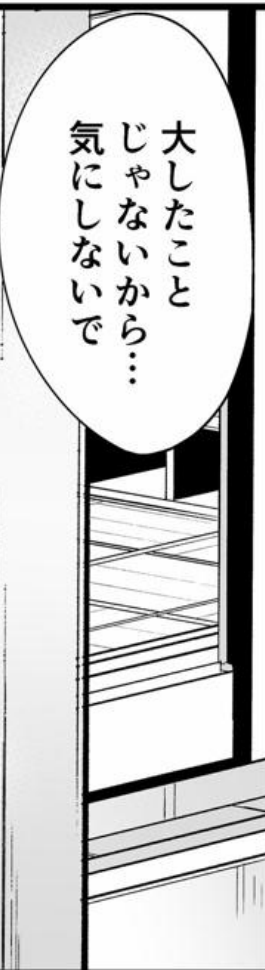


私……  
また……



違う——  
良くない









そろそろ帰ろっか

...



雨脚…  
今ならまだ

弱いから



分かってるよ  
花丸ちゃん

後—  
少しの辛抱なんだ



ずっと抱えてた  
私の気持ち

伝えられないし  
知られちゃいけない  
だから



私がおねえちゃんを『好き』になったのは  
廻ればそれこそ本当に  
幼い頃の話で

家族としてとか憧れとか  
そういう気持ちと誤解  
してるだけだって思ってた



今が人生で  
一番幸せな時間  
なんだって

大好きなみんなと  
大好きなことが  
できる嬉しきなんだって  
誤解した



だから  
おねえちゃんとは  
スクールアイドルを  
やれるって知った時も

純粹に  
嬉しくって



統廃合が決まった時  
凄く胸が苦しくなって

ようやく気づいた



初めて千歌ちゃん  
に会った時も



入学したてのあの頃  
新入生だった私は

正直まだ浦の星に  
思い入れとかは無くって



お姉ちゃんと同じ制服を着て  
同じ学校に通えるなら  
どこでも良かったんだと  
思う



本心では…

千歌ちゃんの  
気持ちを理解  
出来てなかった



本当に

そのくらいだった



歪な理屈だけど…  
『学校を守りたい』  
その意味が分かってきた



憧れた人達  
スクールアイドルに  
なりたくてこの場所を  
守ろうとするうちに



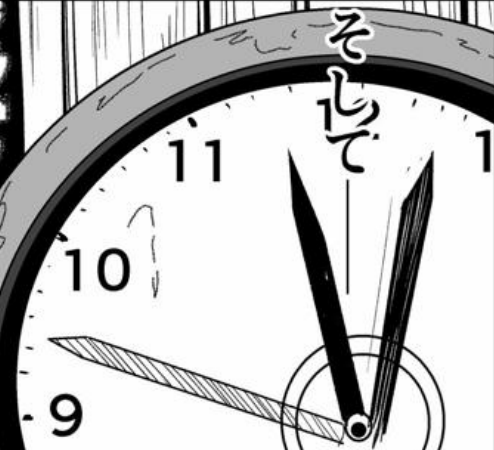
おねえちゃん  
大好きな人達と  
自分がいた証  
なんだなって



守りたいのは  
場所っていう形  
じゃなくって



来週にその時が  
募集終了  
出願状況:98人  
願状況:98人







私とおねえちゃんの憧れ  
幼い日の大切な思い出  
その先になれるってそう信じてたから

私もあの光になれる



確かに努力はしてたんだよ  
だって…

大好きなスクールアイドル  
になって学校を守れたなら



けど…気づいた…

私の想いはあの人達の純粋なそれ  
とは違うんだって



この胸の痛みは  
私から…  
決まってしまった統廃合を  
実らなかつた努力を悔いでる

そういうものでは  
ないんだってことに



私は  
私の気持ちの根底には



この痛み  
この苦しきは  
私のためじゃない



いつだって  
おねえちゃんへの



歪んだ気持ち  
があったんだ



それは

けど



それなのに

そうすれば  
何も変わらず  
今までどおり



もうすぐ卒業する  
おねえちゃんを

今までどおり  
おねえちゃんの妹  
として送り出せば



そういう  
気持ち  
が強くなっていく



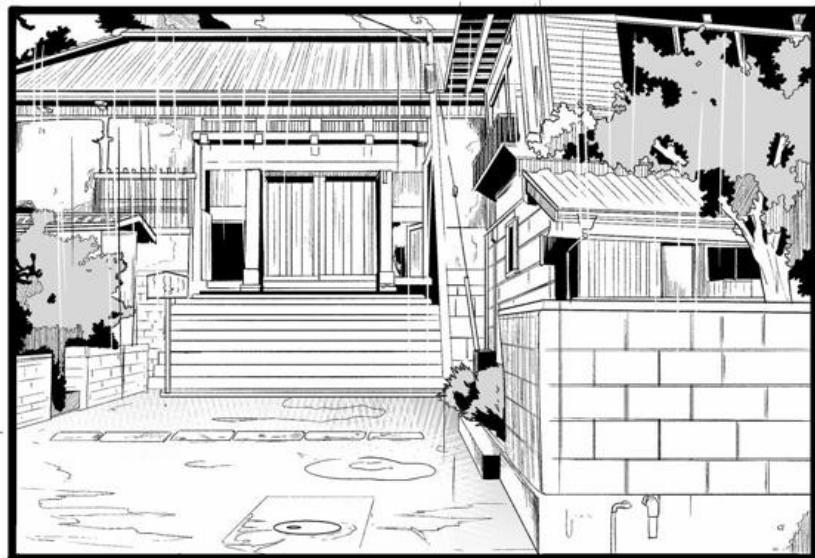
卒業が近づくほど

甘えたい  
心配して欲しい  
迷惑をかけた



血の繋がった  
おねえちゃんが大好きだったって  
気持ち

抑えきれなくなっていくんだ





それじゃツ——

——ダメ  
だよツ!!



せめて：  
それまで

我慢すれば私…



おねえちゃは  
いなくなっちゃう  
んだよ…



もうすぐ…

もう…  
すぐなんだもん



私が

知ったようなこと  
言わないでよ

貴方の姉だからです

おねえちゃんには  
絶対に分らない  
分かつちやダメなの！

小さい頃から  
何も変わって  
ませんわ

人一倍優しいのに  
その優しさのせいで  
全てを一人で抱え込んで  
しまう

私も同じですわ



分かってるって  
言ったでしょう？

姉妹だからなのか  
同じ痛みを抱えてる  
からなのか  
貴方の表情を見ると

分かってしまう  
自分の歪んだ感情と  
相手のために想う気持ち  
で板ばさみになる苦しみが

貴方への気持ちを  
隠してたのは  
私も同じなんですもの

流されやすいようで譲らない器用でお裁縫が得意なところが好き怯る小動物みたいな動きが好き嬉しくと私に報告してくる子供らが好きマリさん達との過去に私に遠慮してしまう憂子が好き友達



ええ…ずっと  
そうあろうと  
努めていました



いつだっておねえちゃんは  
強くて私の憧れで救いだった

泣かないで





ルビィ…聞いて…  
私はもうすぐ  
この土地を出て行きます

私の本当の気持ち  
受け入れてくれますか？

……  
勿論だよ

幻滅させるかも  
しれないと怯えてた  
ずっと隠してきた想い



ちゅ♡



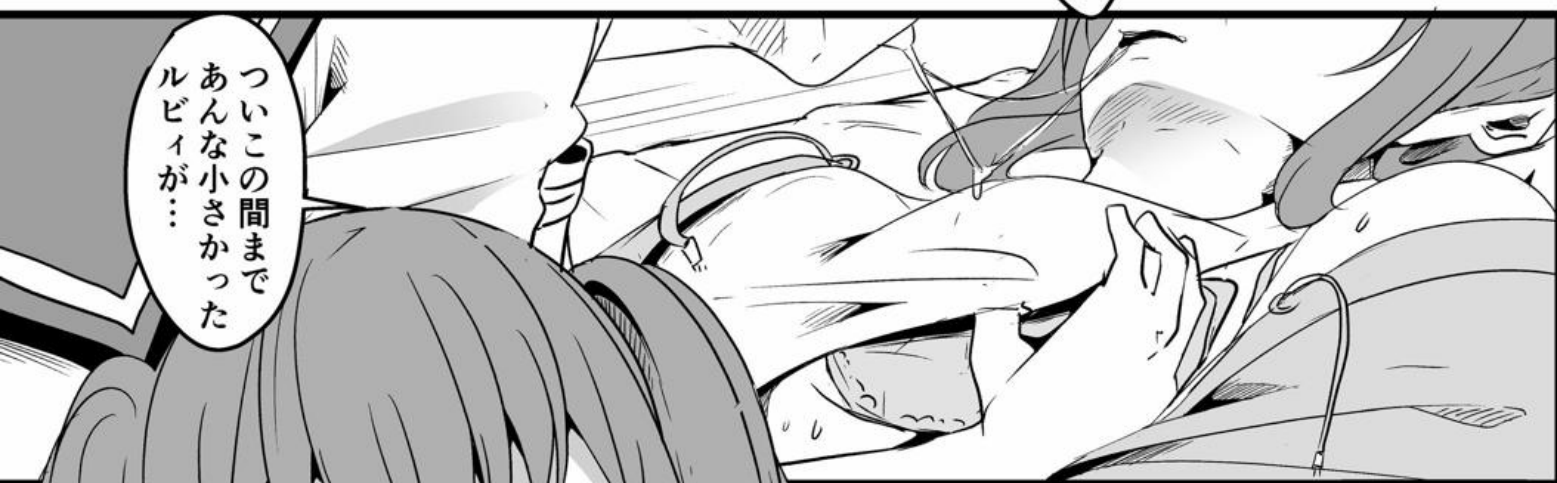
もう…今くらいは

おでこじゃなくて  
いいのに—

そうですわね



ぼねいちゃの舌…  
柔らかい

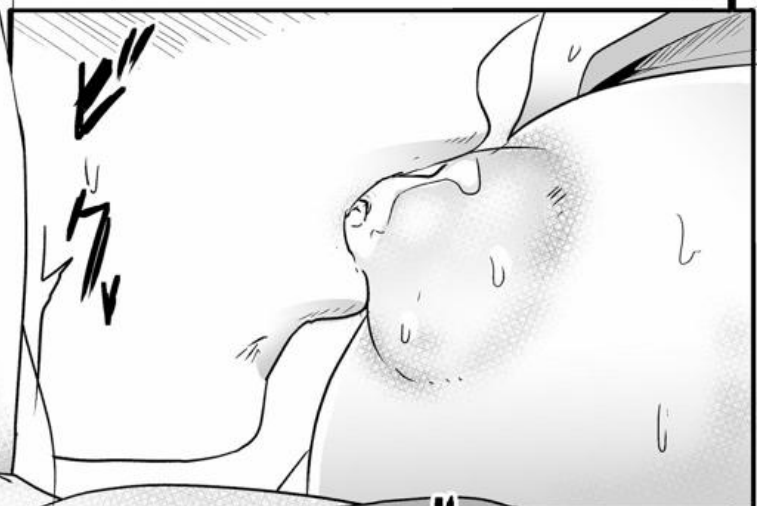




ちよ、待って！  
おねえちや激しー

ふふっ  
ごめんなさー

あー  
あー



ぐんぐん  
あー



ダメ…あつ  
…ああ♡



はあ...はあ...  
ごめんね  
ごめ...ぼねいちゃ...

そんなに  
恥かしがらなくても  
いいんですわよ♡



おねえちゃん  
一緒に気持ちよく  
なりたかったのに...  
私だけ

恥かしいとかじゃ...ないもん

そ...そうですか!!







イツちゃあ…!  
あっイグう♡

おねえちやあっ♡

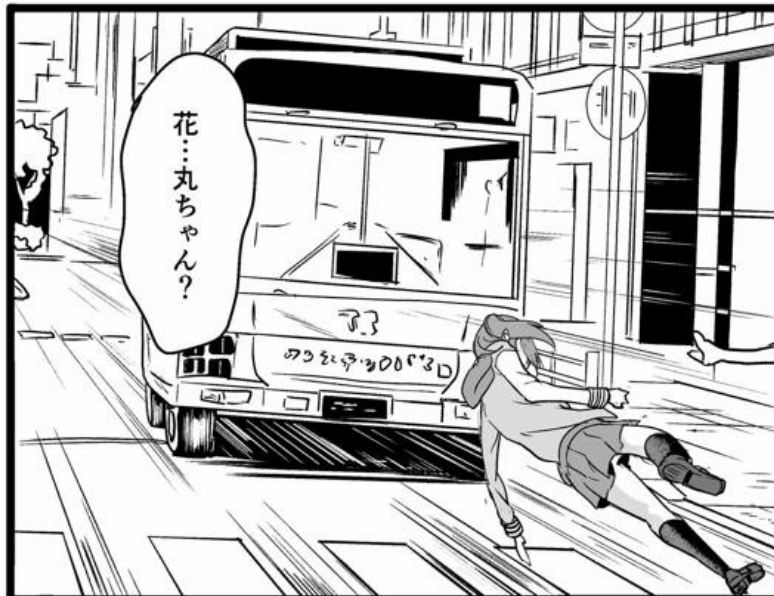
うん…♡

気持ち良かった…  
ですか…?









## 奥付

発行：金色complex

発行者：せうま

印刷：プリントネット

発行日：2017/12/31

Twitter:@dawnonlooker

連絡先：dawnonlooker@gmail.com

この作品に関し、無断での  
アップロード・転載を禁じます

## あとがき

お久しぶりです。せうまです。

1期放送時からずっと描きたかった黒澤姉妹本です、いかがだったでしょうか。黒澤姉妹も大好きなのですがルビィちゃんも好きなので描いていて少し胸が痛みました。ルビィちゃんを一番見守ってきたのは時間的にはダイヤ様ですが、気持ち的には花丸ちゃんなんじゃないかなと想うので…。2期は理亜ちゃんとの絡みも増えてルビィちゃんの競争率が凄いいことになっていく総受け感がルビィちゃん推しの私的にはたまらなかつたです。2期について色々語りたいたいですがスペースが無いので最後に一番言いたいことだけ…  
劇場版はよ